

消防航空隊のごあんない



名古屋市消防局

都市災害から市民を守る

— 消 防 航 空 隊 —

● は じ め に

都市に発生する災害は、ますます複雑多様化し、かつ、大型化する傾向にあります。

本市では、こうした情勢に対処し、各種災害に迅速・的確に即応できる救助体制の強化を図るため、昭和48年に人命救助を主たる任務とする「消防航空隊」を発足させたところであります。

このたび、航空消防体制の一層の充実強化を図るため、ここに消防航空隊庁舎及び格納庫を新築し、完工の運びとなりました。

消防航空隊は、今後とも市民の安全を守るため、空陸一体となり都市災害に対処して安全で快適なまちづくりに努めてまいります。

● 庁舎のあらまし

所在地 愛知県西春日井郡豊山町豊場 名古屋空港内

敷地面積 2,733.75 m²

建築面積 事務所 113.89 m²

格納庫 480.00 m²

工作室 118.90 m²

ボンベ室等 32.70 m²

構造 事務所 鉄筋コンクリート造平屋建（隊長室・事務室・湯沸室・和室・浴室・便所）

格納庫 鉄骨造スレート葺平屋建（格納庫・会議室・暗室）

工作室 鉄骨造スレート葺平屋建（工作室・部品庫・消防器材庫）

ボンベ室 鉄筋コンクリート造鉄板葺平屋建

付属施設 車庫・油庫

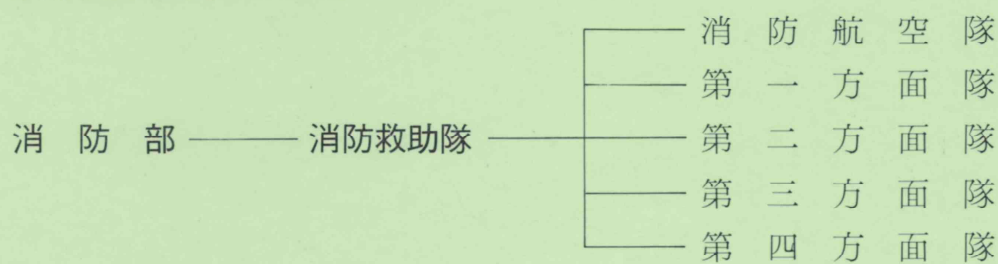
起 工 昭和55年6月4日

完 工 昭和55年12月25日

●平面図



●消防救助隊のしくみ



●消防航空隊の主な任務

- 震災・風水害発生時や火災発生時における被災者の救助及び避難誘導
- 高層ビル火災時における人命救出
- 林野火災の消火
- 空からの警戒・視察及び現場指揮
- 消防隊員、消防資器材及び救援物資等の空輸
- 救急患者、医師及び医薬品の空輸
- 情報連絡及び広報活動

●配置ヘリコプターの主な性能

型 式 フランス製 シュド式 S A316B アルウェットⅢ型

性 能	重 量	最大全備重量	2,200kg	有効搭載量	1,000kg
	速 度	最 高 速 度	210km / 毎時	巡 航 速 度	180km / 毎時
	航 続	最大航続距離	550km	最大航続時間	3 時間
	燃 料	搭 載 量	565 ℓ	消 費 量	200 ℓ / 毎時
	装 備	座 席(7)、救急担架(2)、貨物吊下げ装置(750kg) 救助用ホイス装置(175kg)			

付 近 図

